

バッテリーパックは取扱説明書に従って、正しくお使いください

リチウムイオンバッテリーなどの発煙・発火の防止です。



指定のバッテリーパックと充電器で指定とおりに充電をしてください。

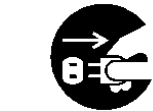
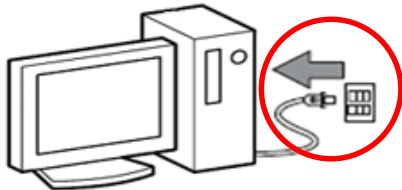
長期間使わない場合は、電源プラグを抜いてください

万が一の火災の防止です。



旅行などで長期間ご使用にならない場合は、電源プラグを抜いてください。

※録画予約機器を除きます。



電源プラグを抜く



季節ごとの日常のご注意

秋の防災・行楽編

防災の日
(9月1日)

行楽シーズン

運動会

取扱説明書・付属品について

ご使用前に取扱説明書をお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
また、取扱説明書・付属品は、大切に保管してください。

リコール対象品とは知らずに使用しての事故が発生しております。
ご使用の製品がリコール対象品でないことを確認をお願いします。

<参照> JEITAホームページ「リコール製品にご注意！」

<http://www.jeita.or.jp/japanese/anzen/recell/index.html>

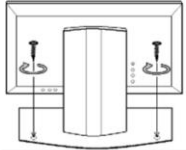


機器に耐震固定を行ってください

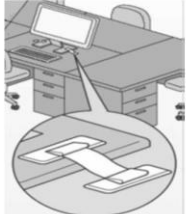
転倒・落下のおそれがあります。



薄型テレビ/モニター

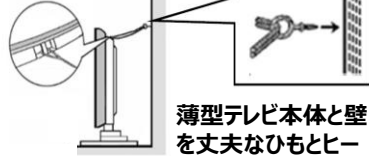


木ネジかボルトで、テレビ本体をテレビ台と連結してください。

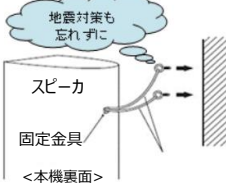


液晶モニターの台座をストラップ式器具で固定してください。

薄型テレビ等に付属の転倒防止バンドを使用して取り付けてください。



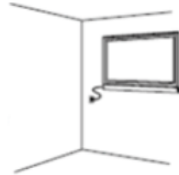
薄型テレビ本体と壁を丈夫なひもとヒートン等で連結してください。



地震対策も忘れずに

スピーカー
固定金具
<本機裏面>

地震に備えて的確な転倒・落下防止を行ってください。



壁掛け設置は専門業者にご依頼ください。

地震などで、電気製品に水がかからないように注意してください

火災・感電のおそれがあります。



水ぬれ禁止



製品の上などに液体の入った容器を置かないでください。
(花びん、植木鉢、コップ、化粧品等)

水の掛かる場所や湿度の高い場所では使用しないでください

火災・感電のおそれがあります。



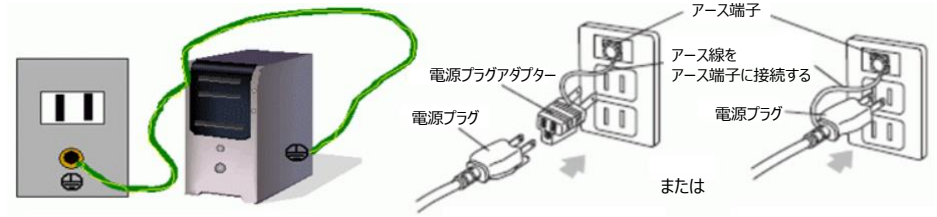
風呂場やシャワー室での使用禁止



※防水対応機種については 取扱説明書をご確認ください。

アース端子のある製品は、アースを正しく接続してください

感電のおそれがあります。



同梱のアース線で接続する場合

3ピン電源プラグの場合

2ピン電源プラグの場合



アース線の接続や取り外しをおこなうときは、必ず本体および周辺機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。